

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 23 年 9 月 12 日(月) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	HPV-DNA 型判定(ハイリスク 13 種)
検査コード	7686
検体量	子宮頸部擦過細胞
保存・容器	冷蔵・P21(=P5)
実施料(判断料)	2,000 点(微生物)
所要日数	8 ~ 10 日
検査方法	電流検出型 DNA チップ法
基準値・単位	陰性
備考	重複依頼不可、採取当日中に冷蔵にて提出 受託可能日：月～木、休日の前日、前々日は受託不可

保険収載名称：HPV ジェノタイプ判定

保険注釈：ア HPV ジェノタイプ判定は悪性腫瘍組織検査の悪性腫瘍遺伝子検査に準じて算定する。
イ あらかじめ行われた組織診断の結果、C1N1 又は C1N2 と判定された患者に対し、治療方針の決定を目的として、ハイリスク型 HPV のそれぞれの有無を確認した場合に算定する。
ウ 当該検査は、微生物核酸同定・定量検査の HPV 核酸同定検査の施設基準を届け出ている保険医療機関において行なった場合に算定する。
エ 当該検査を算定するに当たっては、あらかじめ行われた組織診断の結果及び組織診断の実施日、及び当該検査によって選択した治療法を診療報酬明細書の摘要欄に記載する。
オ 同一の患者について、当該検査を 2 回目以降行う場合は、当該検査の前回実施日、及び前回選択した治療(その後通常の検診となった場合はその旨)を上記に併せて記載する。

《解説》

本項目は、HPVハイリスク群の遺伝子型(ジェノタイプ)を判定する検査として新たに、保険収載されました。本検査により、前癌病変初期の段階での子宮頸癌の進展リスクに基づいた適切な治療法の選択や、患者個別のフォローアップが可能となります。

《 補 足 》

室温での検体の安定性は1日です。必ず冷蔵保存してください。

検出可能な型：16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、68型
陽性時のみ検出された型を報告します。

- ・型報告用のコードとして、カタ1：7687、カタ2：7688、カタ3：7689、カタ4：7690、カタ5：7691があります。